

2025/12/12

(仮題) 「一棟借り上げ社宅」準備状況と期待
渕 裕介 社会福祉法人豊和会 常務理事・事務局長

レジュメ

(法人の本部所在地) 大分県久住町の紹介

社会福祉法人豊和会の紹介

当法人の目標

人材枯渇という将来予測に基づくこれからの介護

外国人材向け住宅の紹介（写真）

一棟借り上げ社宅準備状況のまとめ

2025/12/12

社宅確保 3 つのスキーム経験、
外国（ベトナム）との「人と人の循環」への挑戦
松坂 優 社会福祉法人えぼっく 理事長

レジュメ

当法人（社会福祉法人えぼっく）と立地環境

本日のお話

当法人における外国人材採用・退職の状況（2025 年 12 月 11 日現在）

I 社宅方式住宅政策の経験

- 1 コスト削減（効率化）策としての社宅方式住宅政策
- 2 思い立った理由
- 3 方策実施コスト
- 4 方策実施のための要点
- 5 実施結果の評価
- 6 その他、自由意見

II 持続的な費用対効果追求策の経験

- 1 持続的な費用対効果追求（コスト削減（効率化）策
- 2 思い立った理由
- 3 方策実施コスト

まとめ

参考

2025/12/12

外国人材向け住宅調達としての
「社宅方式一棟借上げ住宅」の見通し
末吉 一成 外国人材拡大プレイス事務局

レジュメ

1. 需要背景：外国人材の増加と居住支援ニーズの高まり
2. 供給側環境：賃貸住宅市場の現状（空室増）と「貸したがらない」構造
3. 外国人材に特有の住宅課題
4. 一棟借上げ社宅方式の効果とメリット
5. 今後の見通し
6. まとめ

付言 1 「社宅方式一棟借上げ住宅」の経営的意義

付言 2 集団「社宅方式一棟借上げ住宅」－提案－